

令和8年
2026年



月刊

号



ふれあいの理念

人を尊び
命を尊び
個を敬愛す

デイサービスセンターふれあいの泉
発行責任者:小野里佳奈美 制作:浦川郷子



5月の壁面制作

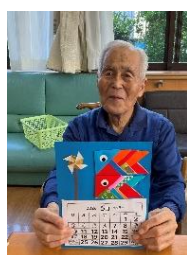
緑がまぶしく、爽やかな風が心地よい季節となりました。木々の緑も日に日に色濃くなり、散歩に出かけると季節の移り変わりを感じます。デイサービスでは、お天気の良い日に外気浴や散歩を楽しんだり、ふきやヨモギなど旬の野草を調理し、春の恵みを味わっています。朝晩と日中の気温差が大きい時期ではありますが、水分補給や体調管理に気を配りながら、皆さまと短い春を元気に楽しく過ごしていきたいと思えます。



カレンダー制作

4月の活動ご報告

4月の活動では、こいのぼりのカレンダー制作や、新聞紙を使ったかぶと作りを行いました。かぶと作りでは、スタッフが一つひとつ工程を説明しながら進め、「ここを折るのが難しいね」と苦戦される場面も見られましたが、皆さま最後まで熱心に取り組まれ、立派なかぶとが完成しました。また、紙芝居のボランティアの町田さんが来所され、ダジャレクイズを交えながら楽しい昔話を披露してくださいました。皆様熱心に耳を傾けられ、時折クイズに参加しながら、和やかな時間を過ごされました。



紙芝居レク

畑仕事



時間を忘れるほど夢中に…囲碁・将棋の輪が広がっています

ダジャレクイズ、雨が降って軒下に集まる鳥はなんだ？

お天気の良い日に畑で種芋を植え付けも行いました。収穫が楽しみです！

おいしく楽しく♪ 手作りおやつとお料理



4月は恒例のおやつレクのほか利用者様の畑で採れたお野菜や、敷地内で採れたヨモギなど、春ならではの食材を使って、皆様で楽しく調理を行いました。「昔はよく作ったね」「いい香りがするね」と会話も弾み、包丁で切ったり、ゆでたり、煮たりと、それぞれ得意な作業を分担しながら取り組まれました。出来上がったお料理は昼食の一品としておいしくいただきました。

ご利用者様の畑で育てられたのらぼう菜をいただきました。さっと湯がいてお浸しにすると、彩りも良く、春らしい一品に。



のらぼう菜



おやつレク



おやつレクでは、クレープ作りを楽しみました。薄く焼いた生地をひっくり返す瞬間は、「うまくできるかな？」とドキドキ…きれいに返せると自然と拍手や笑顔が広がり、和やかな時間となりました。甘い香りに包まれながら、色々な形のクレープを作って美味しくいただきました。また、旬のたけのこを使ってメンマ作りにも挑戦しました。中華風の味付けが「ご飯に合うね」「やわらかくて美味しい」と好評でした。

タケノコでメンマ作り



ヨモギ団子にパウンドケーキも作りました



下茹でしたタケノコを細く刻み味付けしていきます
おいしくできますように…